



かがやく 沢石の子

【教育目標】

自ら学び続ける子ども
自らつながりあう子ども
自ら身体をつくる子ども

沢石小学校だよりNo. 5

令和7年6月10日発行

発行責任者 校長 伊藤 七重

自転車交通教室・プール開き

5月29日（木）に自転車交通教室を行いました。上学年・下学年に分かれてビデオを鑑賞し、交通ルールについて学びました。安全に十分気を付けて自転車乗りができるよう、ご家庭でも一声かけていただきますようお願いいたします。

6月4日（水）はプール開きをしました。代表児童は、どんなことができるようになりたいか、具体的なめあてを立て、全校生の前で堂々と発表しました。これから約1か月間、一人ひとりがめあてを持ち、安全に水泳学習ができるようにしていきます。



【自転車交通教室】



【プール開き めあての発表】

奉仕作業お世話になりました

5月25日（日）は雨の降る中、早朝よりPTAの皆様、歴代PTAの皆様にご協力いただきました。校地の草刈り、草取り、プール清掃などに協力いただき、学校がとてもきれいになりました。本当にありがとうございました。



【奉仕作業】
ありがとう
ございました



全校集会（プール開き） 校長の話

R7.6.4（水）

今日はみなさんが待ちに待ったプール開きの日です。先週1～6年生のみんなとプール清掃をしました。そしてみなさんがプール清掃をする前に、PTAの方々や地域の方々、先生方もプール清掃をしてくださいました。長い間使っていなかったプールがとてもきれいになりました。沢石小学校の水泳学習のめあては、1つ目「水を怖がらずに、水遊び、浮く、もぐる、泳ぐ技能を身に付ける」2つ目「きまりを守り安全に運動する」です。先日、給食の時に放送委員のお友達が「人間の体はおよそ60%水でできている」というお話をしてくれたことを覚えていますか。人間の体の半分以上は水でできていて、水を飲まないと私たちは生きていけません。毎日シャワーを浴び、お風呂にも入っているのになぜかプールとなると「水が怖い」と思う人もいるかと思います。それでいいのです。「怖い」という気持ちは自分の命を守るために必要な気持ちです。私たちにとってなくてはならない水ですが、「安全に」ができないと思われ危険もあります。ですから、「安全に」学習するために、プールのきまりや約束、担任の先生方のお話は、すべて必ず守ってください。決まり・約束・ルールは、皆さん一人一人を守るためにあり、自分だけでなくお友達を守ることもつながっています。水泳学習は、1学期で終わります。水泳学習が最後の日には、できるようになったことや楽しかったこと、がんばったことなどがたくさんできるといいなと思います。

